



令和3年度版

南 あ わ じ 市

施策概要・事業費・財源を写真付きで分かりやすく解説

事業概要説明書

1万円単位の予算

本来市の予算は千円単位で記載していますが、事業概要説明書では分かりやすくするため、1万円単位で掲載しています。また、予算書の節と名称が異なるものもあります。前年度予算については、全ての補正予算を反映させることができないため、令和2年度当初予算の金額を記載しています。

～ 目 次 ～

第1章

超高齢化社会の克服

24 事業 P. 1～P. 8

第2章

子育て環境の向上と教育の充実

33 事業 P. 9～P. 19

第3章

地域の資源を活かした地元産業の活性化

36 事業 P. 20～P. 31

第4章

安全・安心のまちづくり

17 事業 P. 32～P. 37

第5章

「対話と行動の行政」の実現によるまちづくり

9事業 P. 38～P. 40

第4次緊急総合対策

P. 41～P. 45

第1章

超高齢化社会の克服

高齢者等元気活躍推進事業



担 市民協働課0799-43-5244

1

R3年度事業費 1,480万円
昨年度予算額 2,246万円

「人生100年時代」を迎え、シニア世代の方々が仕事や子育てで培った能力や経験を生かし、誇りを持って社会を支える側として活躍する「生涯活躍社会」の実現を目指しています。

特に人手不足で悩む施設での活動をポイント化した「おもしろポイント制度」と高齢者の働きやすい環境整備を進める「働くシニア応援プロジェクト」を推進します。

主な経費

高齢者等元気活躍推進事業支援業務委託料 1,100万円
おもしろポイント料 80万円

財源内訳

国庫支出金 400万円
おもしろポイント原資 80万円
ふるさとまちづくり基金 1,000万円

健康づくり事業（町ぐるみ健診等）



担 健康課0799-43-5218

2

R3年度事業費 9,646万円
昨年度予算額 9,510万円

心臓病や脳卒中などの生活習慣病を予防するため、健診による早期発見、正しい健康管理について保健指導を行います。また、各種がん検診等も実施します。令和3年度より、加入する健康保険において人間ドックの助成制度のない40歳以上の市民を対象に人間ドック受診費用の助成を行います。

主な経費

町ぐるみ健診委託料 8,600万円
看護師等報償費 230万円
人間ドック受診補助金 20万円

財源内訳

市一般財源 6,849万円
国庫支出金 29万円 / 県支出金 169万円
町ぐるみ健診個人負担金等 2,599万円

風しん予防接種事業



担 健康課0799-43-5218

3

R3年度事業費 1,008万円
昨年度予算額 1,272万円

抗体を持たない妊娠初期の妊婦が風しんウイルスに感染すると、赤ちゃんが心疾患、難聴、白内障などの障害を起こす先天性風しん症候群という病気にかかって生まれることがあります。予防のために、妊娠を希望する女性及び妊婦の同居家族等の予防接種費用の経費補助を行います。また、抗体保有率の低い現在40歳から57歳の男性については無料で抗体検査や予防接種を行います。

主な経費

風しん抗体検査医師委託料 628万円
風しん予防接種医師委託料 375万円
風しん予防接種補助金 5万円

財源内訳

市一般財源 659万円
国庫支出金 349万円

定期予防接種事業



担 健康課0799-43-5218

4

R3年度事業費 1億1,010万円
昨年度予算額 1億735万円

BCGや四種混合、麻しん風しん、小児肺炎球菌予防接種など、予防接種法で定められた定期接種を実施します。一定の年齢で接種を受けることが望ましいとされていることから、子どもの予防接種は無料です。

また、高齢者インフルエンザや高齢者肺炎球菌予防接種については、費用の一部を助成します。

主な経費

定期予防接種費（小児用肺炎球菌、四種混合等） 7,430万円
高齢者インフルエンザ予防接種費 2,956万円
高齢者肺炎球菌予防接種費 414万円

財源内訳

市一般財源 1億1,003万円
県支出金 7万円

高齢者の保健事業と 介護予防の一体的実施事業



担 長寿・保険課0799-43-5217

5

R3年度事業費 320万円
昨年度予算額 0万円（新規）

高齢者の抱える多種多様な健康課題に対応するため、高齢者宅やいきいき百歳体操などの通いの場へ栄養士、保健師が訪問し保健指導を行うなど、保健事業と介護予防を一体的に実施し、高齢者の健康増進、健康寿命の延伸を図ります。

主な経費

保健師等報償費 300万円

財源内訳

高齢者保健事業・介護予防一体的実施業務委託金
320万円

老人福祉サービス事業



担 長寿・保険課0799-43-5217

6

R3年度事業費 2億7,106万円
昨年度予算額 2億6,992万円

自立した生活が困難であったり、一人暮らしに不安がある高齢者に対して、施設入所の支援を行います。また、住み慣れた地域で継続して生活するために、役立つサービスを提供します。

主な経費

養護老人ホーム保護措置費 2億2,186万円
高齢者生活支援ハウス運営委託料 600万円
在宅寝たきり高齢者等紙おむつ支給事業 680万円

財源内訳

市一般財源 2億123万円
県支出金 1,994万円
老人ホーム入所者個人等負担金・分担金 4,955万円
基金利子（地域福祉基金） 34万円

高齢者の生きがい対策事業



担 長寿・保険課0799-43-5217

7

R3年度事業費 3,348万円
昨年度予算額 3,446万円

健康や体力を維持、改善していくスポーツ大会や健康づくりのほか、在宅福祉を支える友愛活動や地域社会の日常的な奉仕活動などの社会福祉活動等を行う老人クラブに対して活動補助金を交付します。また、長寿を祝う敬老会を実施する地区に対して補助を行います。

主な経費

単位老人クラブ補助金 1,602万円
敬老会事業補助金 742万円
老人クラブ連合会補助金 585万円

財源内訳

市一般財源 1,762万円
県支出金 1,091万円
ふるさとまちづくり基金 495万円

高齢者保健福祉月間祝福事業



担 長寿・保険課0799-43-5217

8

R3年度事業費 1,774万円
昨年度予算額 1,762万円

多年にわたり社会に貢献してきた高齢者に対し、感謝と長寿を祝福するために敬老祝金を支給するほか、百歳以上の長寿者と金婚夫婦に記念品を贈呈します。

主な経費

敬老祝金 1,689万円
長寿祝記念品 62万円
金婚夫婦記念品 23万円

財源内訳

市一般財源 648万円
ふるさとまちづくり基金 1,126万円

福祉医療費の助成



担 長寿・保険課0799-43-5217

9

R3年度事業費 1億1,702万円
昨年度予算額 1億3,178万円

高齢者や重度心身障害者など経済的に恵まれない方や医療費が高額になる方の医療費等を公費負担し、経済的負担の軽減を図ります。

主な経費

高齢期移行医療費助成金 584万円
重度障害者医療費助成金 5,477万円
高齢重度障害者医療費助成金 5,641万円

財源内訳

市一般財源 5,195万円
県支出金 5,227万円
高齢障給付調整金等 1,280万円

障害者（児）福祉サービス事業



担 福祉課0799-43-5216

10

R3年度事業費 10億5,676万円

昨年度予算額 10億5,849万円

地域の中で一人ひとりが安心して障害に応じた生活が送れるよう生活介護や就労支援等の各種支援を行います。

主な経費

障害者総合支援（介護給付費・自立支援医療費） 9億2,624万円

障害者総合支援（地域生活支援） 3,184万円

地域活動支援センター基礎的事業補助金 1,546万円

きらら・ウインズ指定管理料 1,300万円

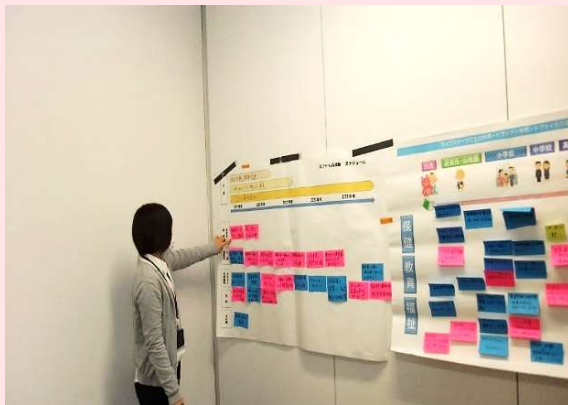
財源内訳

市一般財源 3億2,009万円

国庫支出金 4億8,783万円 / 県支出金 2億4,124万円

ふるさとまちづくり基金 760万円

障害者相談支援体制の充実



担 福祉課0799-43-5216

11

R3年度事業費 1,573万円

昨年度予算額 1,554万円

「淡路圏域地域生活支援拠点」と「南あわじ市障害者基幹相談支援センター」を中心とした、障害者の地域生活支援及び相談支援を行います。

「地域生活支援拠点」では、障害者の高齢化等を見据え、障害者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を整えるため、専門性の高い相談や困難ケースの対応や、地域の支援体制づくりなどを実施します。

「障害者基幹相談支援センター」では、総合的・専門的な相談支援の実施をはじめ、地域の相談支援体制強化、地域移行・地域定着支援、権利擁護・虐待防止の普及・啓発などを進めます。

主な経費

障害者相談支援業務委託料 1,044万円

基幹相談支援センター業務委託料 223万円

地域生活拠点業務負担金 306万円

財源内訳

市一般財源 1,361万円

国庫支出金 141万円 / 県支出金 71万円

地域福祉拠点づくり・人材育成補助



担 福祉課0799-43-5216

12

R3年度事業費 2,650万円

昨年度予算額 2,650万円

地域福祉の中核的機関として、福祉ニーズに応える社会福祉協議会へ補助金を交付します。補助金は、学習機会の提供や交流・ネットワーク推進、情報収集・提供、相談事業として、また、法人運営や地域福祉企画運営、地域福祉サービスにかかる事業費に活用されます。

主な経費

福祉コミュニティ推進費補助金 2,150万円

生活困窮者支援基盤づくり事業委託料 400万円

ボランティア活動支援費補助金 100万円

財源内訳

市一般財源 2,450万円

国庫支出金 200万円

生活困窮者支援



担 福祉課0799-43-5216

13

R3年度事業費 5億3,276万円
昨年度予算額 6億850万円

資産や能力等すべてを活用してもなお生活に困窮する方に対し、困窮の程度に応じて生活保護費を支給します。

また市役所に生活困窮者自立相談支援員を配置して常時窓口や電話相談に応じるとともに、就労支援員も配置し毎月2回のハローワーク巡回相談を開設するなど就労支援・相談にも応じています。

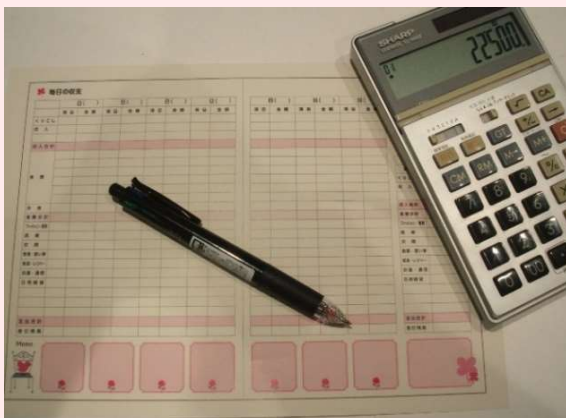
主な経費

医療扶助費 3億400万円
生活扶助費 1億4,290万円
住宅扶助費 3,990万円
生活困窮者自立支援法関係事業 1,335万円

財源内訳

市一般財源 1億2,483万円
国庫支出金 3億9,792万円 / 県支出金 1,001万円

生活の安定を目的とした福祉施策



担 福祉課0799-43-5216

14

R3年度事業費 2,600万円
昨年度予算額 1,980万円

水道料金福祉減免制度とケーブルテレビ視聴支援金制度の廃止による家計への負担増の軽減を図るために、福祉施策として高齢者のみの世帯、障害者がいる世帯、ひとり親世帯等に対して、水道基本使用料等への補助により生活への支援を行います。

主な経費

水道基本使用料等生活支援福祉補助金 2,600万円

財源内訳

市一般財源 2,600万円

コミュニティバスの運行



担 市民協働課0799-43-5244
長寿・保険課0799-43-5217

15

R3年度事業費 1億1,631万円
昨年度予算額 1億1,657万円

コミュニティバス「らん・らんバス」の運行により、市民の交通手段を確保するとともに、市内各施設と連携しバス利用ニーズの実態把握に努めるなど利便性の向上を図ります。

また、高齢者及び障害者への運賃助成による外出支援、令和3年度からは学生の定期券の導入を行います。

主な経費

コミュニティバス運行委託料 1億1,055万円
高齢者・障害者への運賃助成 320万円

財源内訳

市一般財源 5,296万円
県支出金 1,106万円
運賃収入 1,000万円
ふるさとまちづくり基金 4,229万円

民間路線バスへの運行費補助金



担 市民協働課0799-43-5244

16

R3年度事業費 2,476万円
昨年度予算額 1,533万円

市民の生活移動手段となっている路線の存続の必要性から、民間路線バスの運行費を助成します。運行にかかる経費は、洲本市と路線を共有するため、洲本市と走行距離数で按分し補助します。
また、住民及び観光客の利便性を向上するため、再編した洲本市コミュニティバス上灘・沼島線について、運行にかかる経費を洲本市と走行距離数で按分し負担します。

主な経費

地方路線バス運行補助金（長田線、鳥飼線、都志線） 1,350万円
市域間バス路線運航負担金（上灘・沼島線） 200万円
市域間バス運行準備委託料 926万円

財源内訳

市一般財源 1,150万円
県支出金 114万円
ふるさとまちづくり基金 1,212万円

ふるさと南あわじ応援寄附金事業の奨励



担 ふるさと創生課0799-43-5205

17

R3年度事業費 6億5,500万円
昨年度予算額 3億5,700万円

ふるさと南あわじ応援寄附金事業を奨励し、本市の特産品や空家管理サービスなどを返礼品として贈答することにより、全国に向けて「南あわじ市」をPRし、地域経済の活性化に繋がります。

また、魅力ある返礼品の掘り起しを進めるとともに、効果的な広報活動により幅広い年代に南あわじ市の認知度を向上させ、「ふるさと南あわじ応援寄附金」の増加を目指します。

主な経費

寄附金返礼品 3億9,000万円
返礼品配送代 9,750万円
ポータルサイト利用料 1億400万円

財源内訳

市一般財源 6億5,500万円

移住者支援事業補助金



担 ふるさと創生課0799-43-5205

18

R3年度事業費 1,000万円
昨年度予算額 0万円（新規）

島外から市内へ移住（UJIターン）する意思のある若者または子育て世代に対して民間賃貸住宅への居住にかかる初期費用、または移住にかかる費用の一部を補助することにより、費用負担の軽減を行い、本市への移住・定住の促進を図ります。

主な経費

移住者支援事業補助金 1,000万円

財源内訳

市一般財源 333万円
ふるさとまちづくり基金 667万円

結婚促進・縁結び事業



担 ふるさと創生課0799-43-5205

19

R3年度事業費 100万円
昨年度予算額 100万円

ハッピーマジックの会、縁結び事業推進協議会構成団体による若者の出会いの場づくりや縁結び相談会を行います。

主な経費

縁結び事業推進協議会補助金 90万円
結婚促進事業補助金 10万円

財源内訳

子ども未来基金 100万円

結婚新生活支援事業



担 ふるさと創生課0799-43-5205

20

R3年度事業費 330万円
昨年度予算額 450万円

婚姻による新生活をスタートするためのイニシャルコスト(敷金・礼金、引越費用等)の一部を支援し、経済的負担を軽減することで結婚促進、定住促進を図ります。

主な経費

結婚新生活支援事業補助金 330万円

財源内訳

国庫支出金 165万円
子ども未来基金 165万円

マイホーム取得費等の助成



担 ふるさと創生課0799-43-5205

21

R3年度事業費 4,880万円
昨年度予算額 5,590万円

島外からの転入定住促進を図るため、市内に住宅を建築または購入する方へ住宅取得費用の一部を補助します。また、空き家の利用促進を図るため、空き家改修に係る費用の一部を補助します。

主な経費

マイホーム取得補助金 4,000万円
定住促進空き家活用支援事業補助金 880万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 4,830万円
県支出金 50万円

新婚世帯家賃補助事業



担 ふるさと創生課0799-43-5205

22

R3度事業費 1,160万円
昨年度予算額 1,260万円

定住促進事業として、新婚世帯で民間の賃貸住宅に入居している方へ補助金を交付します。補助金の限度額は、家賃に応じて定めており、期間は最長3年間となっています。

主な経費

新婚世帯家賃補助 1,160万円

財源内訳

子ども未来基金 1,160万円

通勤・通学者交通費助成事業



担 ふるさと創生課0799-43-5205

23

R3年度事業費 1,090万円
昨年度予算額 1,150万円

定住人口維持のため、高速バス等を利用する通勤・通学者へ交通費を助成します。交通費に対する助成額は、通勤者（通勤手当を除く）及び島内通学者は2割、島外通学者3割となっています。

主な経費

通勤・通学者交通費補助金 1,090万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 1,090万円

多世代同居・近居支援事業



担 ふるさと創生課0799-43-5205

24

R3年度事業費 4,000万円
昨年度予算額 2,000万円

南あわじ市への定住促進、多世代同居、近居を促進することにより、家族の絆の再生や地域の共助を目的とし、多世代同居・近居をする際の住宅新築、購入またはリフォーム工事費用の一部を補助します。

主な経費

多世代同居・近居支援事業補助金 4,000万円

財源内訳

市一般財源 1,934万円

ふるさとまちづくり基金 2,066万円

第2章

子育て環境の向上と 教育の充実

コアカリキュラム開発事業



担 学校教育課0799-43-5231

1

R3年度事業費 460万円
昨年度予算額 131万円

人形浄瑠璃等を活用した総合能力向上プログラムであるコアカリキュラムを実施します。地域の文化を活用し、義務教育の9年間をかけ、教師も子どもも一緒に学びながら「人と関わる力」、「課題解決にむけてやりとげる力」、「自分を見つめる力」、「未来をつくる力」といった見えない学力を伸ばす本市ならではの取り組みを行い、「学ぶ楽しさ日本一」の核の一つとして実践していきます。

主な経費

コアカリキュラム開発業務委託料 300万円

財源内訳

国庫支出金 189万円
学校組合負担金 20万円
学ぶ楽しさ日本一基金 251万円

スクールチャレンジ事業



担 学校教育課0799-43-5231

2

R3年度事業費 635万円
昨年度予算額 635万円

「学ぶ楽しさ日本一」を目指す事業の一環として、新教育課程の導入、学力向上、特別支援教育、いじめ・不登校問題など様々な課題に対応した教職員の資質向上研修や研究、体制づくり等を支援していくことで、各校が「学ぶ楽しさ」を追求する授業や行事、取り組みを展開し、特色ある学校づくりを進めていきます。

主な経費

スクールチャレンジ事業補助金 635万円

財源内訳

国庫支出金 317万円
学ぶ楽しさ日本一基金 318万円

読書活動推進員の配置



担 学校教育課0799-43-5231

3

R3年度事業費 222万円
昨年度予算額 0万円（新規）

読解力の基礎となる「ことばの力」を育成するため、本に親しみ読書する楽しさを感じられるよう、「読書活動推進員」を配置し、市立図書館等と連携することにより、読解力の向上を支援します。図書館の蔵書、ボランティアなどの積極的な活用により、幼児期からの読み聞かせの充実や学校図書館（図書室）と連携した読書活動・学習活動の充実を図ります。

主な経費

読書活動推進員報酬等 222万円

財源内訳

市一般財源 222万円

アフタースクール事業



担 体育青少年課0799-43-5234

4

R3年度事業費 6,700万円
昨年度予算額 4,309万円

放課後児童クラブと放課後子ども教室を融合したアフタースクール事業を実施します。令和2年度までに3か所開設し、令和3年度は新たに2か所を開設予定です。すべての子どもたちを対象とし、遊びの中に学習・文化・スポーツなどの体験活動を取り入れることにより子どもたちの積極性・自律性などを育み、地域の人たちと共に感性豊かな子どもたちを育てていきます。

主な経費

エリアマネージャー、スタッフ報酬等 3,977万円
講師等派遣委託料 550万円
講師等謝礼 1,648万円

財源内訳

市一般財源 952万円
国庫支出金 1,910万円 / 県支出金 954万円
アフタースクール事業利用料等 979万円
学ぶ楽しさ日本一基金 1,905万円

放課後児童クラブ（学童保育）



担 体育青少年課0799-43-5234

5

R3年度事業費 6,952万円
昨年度予算額 6,878万円

保護者の就労等により、昼間に留守となる家庭の児童を対象とした放課後児童クラブ（学童保育）を開設します。通常授業時は、授業終了時から午後6時まで、長期休暇中は午前8時から午後6時まで開設。主に学校の空き教室等を利用して放課後の生活や遊びの場を提供します。

主な経費

支援員報酬等 5,244万円
学童保育業務委託料 555万円

財源内訳

市一般財源 470万円
国庫支出金 1,507万円 / 県支出金 1,507万円
学童保育利用料 1,608万円
子ども未来基金 1,860万円

放課後子ども教室



担 体育青少年課0799-43-5234

6

R3年度事業費 550万円
昨年度予算額 683万円

放課後に子どもが活動できる場として、放課後子ども教室を開設しています。申込者は開設日に公民館等へ集まり、地域の人たちの協力を得て、工作やおやつ作りなどの活動を行います。

主な経費

教育活動サポーター謝礼 288万円
教育活動推進員謝礼 150万円
放課後子ども教室コーディネーター謝礼 81万円

財源内訳

市一般財源 167万円
県支出金 64万円
学ぶ楽しさ日本一基金 319万円

サマースクール体験事業



担 体育青少年課0799-43-5234

7

R3年度事業費 167万円
昨年度予算額 179万円

地域の人たちの協力を得て、長期休暇に子どもたちがより豊かで有意義に過ごせるよう、サマースクール(やまの学園、サマーチャレンジ教室等)を開催し、野外活動や記者体験等の活動を行います。

主な経費

教育推進員謝金 103万円

財源内訳

市一般財源 44万円

県支出金 17万円

参加費等 20万円

学ぶ楽しさ日本一基金 86万円

夢プロジェクト事業 ・プロから学ぶ創造力養成事業



担 学校教育課0799-43-5231
体育青少年課0799-43-5234

8

R3年度事業費 139万円
昨年度予算額 137万円

小中学生を対象に、著名なスポーツ選手・文化人等を講師として招き、講演会を開催してスポーツや文化の魅力や楽しさ、努力する大切さを学ぶ機会を提供する「夢プロジェクト事業」や、中学生を対象に、兵庫ゆかりのクリエイターを招聘した講演会等を実施し、豊かな感性を働かせ、新たなアイデアを創造する力を養成する「プロから学ぶ創造力養成事業」を行います。

主な経費

夢プロジェクト事業講師謝礼 70万円

兵庫ゆかりのプロから学ぶ創造力養成事業講師謝礼等 20万円

財源内訳

市一般財源 50万円

県支出金 10万円

学ぶ楽しさ日本一基金 79万円

ICT環境整備事業



担 教育総務課0799-43-5230
学校教育課0799-43-5231

9

R3年度事業費 1億9,312万円
昨年度予算額 1億7万円

今後の社会において基盤となる情報活用能力を養うため、「GIGAスクール構想」に基づき、令和2年度に小中学生にタブレット端末を一人一台導入しました。

令和3年度については、導入したタブレットを活用し、個別学習、共同・一斉学習、非常時に学校と家庭をつなぎオンラインミーティングやオンライン授業の実施を目指します。また、各普通教室に電子黒板を導入し、タブレットとの連携やデジタル教科書を活用した協働・一斉学習の環境を整備します。

主な経費

GIGAスクール構想事業業務委託料 7,611万円

ICT環境整備事業リース料 9,782万円

教育用コンピューター保守管理委託料 238万円

電子黒板借上料等 1,550万円

財源内訳

市一般財源 377万円

学ぶ楽しさ日本一基金 1億7,385万円

ふるさとまちづくり基金 1,550万円

小中学校大規模改修事業



担 教育総務課0799-43-5230

10

R3年度事業費 5億1,899万円
昨年度予算額 890万円

老朽化が進む小中学校校舎について、子どもたちが安心・安全な学校生活を送れるように、小中学校施設の大規模改修工事を実施します。

令和3年度については、賀集小学校、松帆小学校、志知小学校の大規模改修工事を実施します。

主な経費

賀集小学校大規模改修事業 2億4,419万円
松帆小学校大規模改修事業 1億6,138万円
志知小学校大規模改修事業 1億612万円

財源内訳

市一般財源 2,216万円 / 国庫支出金 1億4,443万円
市債(防災・減災、国土強靱化緊急対策事業債) 1億5,300万円
市債(公共施設等適正管理推進事業債) 1億7,160万円
市債(学校教育施設等整備事業債) 2,780万円

小中学校施設整備事業(営繕)



担 教育総務課0799-43-5230

11

R3年度事業費 1億443万円
昨年度予算額 5,210万円

市小学校の屋内運動場改修工事や北阿万小学校の防水改修工事、小中学校の体育館の床研磨など、子どもたちが快適な学校生活を送れるように、小中学校施設の改修等を行います。

主な経費

市小学校屋内運動場改修事業 7,963万円
北阿万小学校防水改修工事 650万円
小中学校トイレ洋式化事業 489万円
小中学校屋内運動場床研磨事業 476万円

財源内訳

市一般財源 1,943万円
市債(公共施設等適正管理推進事業債) 8,170万円
市債(学校教育施設等整備事業債) 330万円

小中学校の英語教育の充実



担 学校教育課0799-43-5231

12

R3年度事業費 5,310万円
昨年度予算額 5,082万円

外国語指導助手(JETプログラム等)を小学校へ4人、中学校へ4人配置し、外国語活動や英語の授業を行います。また、外国語活動支援員を配置し、小3～小6の英語教育の充実を図ります。

主な経費

外国語指導助手報酬(中学校4人) 1,732万円
外国語指導助手報酬(小学校4人) 1,882万円
外国語活動支援員報酬 875万円
外国人講師住宅借上料 401万円

財源内訳

市一般財源 4,460万円
学校組合負担金 634万円
講師住宅使用料 216万円

不登校対策・心の相談の充実



担 学校教育課0799-43-5231

13

R3年度事業費 1,507万円
昨年度予算額 1,377万円

小中学校の引きこもり等の不登校者を受け入れるため、市内4か所で開設している適応教室で、学校復帰への支援・指導を実施します。教室では、カウンセリングによる教育相談や教育指導などを行います。

主な経費

適応教室指導員報酬等 1,443万円

財源内訳

市一般財源 1,319万円

学校組合負担金 188万円

就学援助事業



担 学校教育課0799-43-5231

14

R3年度事業費 4,869万円
昨年度予算額 4,884万円

経済的理由によって就学困難な児童生徒の保護者（要保護及び準要保護世帯）に対して、学用品費・修学旅行費・学校給食費等の一部を援助します。

主な経費

小中学校就学援助費 2,117万円

小中学校特別支援教育就学奨励費 234万円

小中学校準要保護児童生徒給食費 2,518万円

財源内訳

市一般財源 4,725万円

国庫支出金 144万円

小中学校スクールバス運行事業



担 学校教育課0799-43-5231

15

R3年度事業費 6,100万円
昨年度予算額 6,700万円

遠距離通学児童・生徒の登下校を円滑に行うため、辰美小学校、阿万小学校、西淡中学校、三原中学校、南淡中学校の児童・生徒への通学バスを運行します。バスは登校・下校時に運行します。

主な経費

小中学校通学バス運行委託料 6,100万円

財源内訳

市一般財源 6,100万円

教育センター整備事業



担 教育総務課0799-43-5230

16

R3年度事業費 610万円

昨年度予算額 0万円（新規）

「学ぶ楽しさ日本一」を目指し、多種多様な教育課題解決に向けた教員の課題別研究の活動拠点として、旧三原志知小学校施設を利用した教育センターの整備を行います。また、三原志知地区公民館について、旧校舎を複合化し、その1階部分に移転することで、安全な公民館活動が可能となるように整備を行います。

令和3年度は実施設計業務を行い、令和4年度以降に改修工事を実施します。

主な経費

教育センター整備工事実施設計業務委託料 610万円

財源内訳

市一般財源 10万円

市債（公共施設等適正管理推進事業債） 100万円

市債（一般事業債） 360万円

学ぶ楽しさ日本一基金 140万円

子どもの遊び場づくり事業



担 教育総務課0799-43-5230
子育てゆめるん課0799-43-5219

17

R3年度事業費 3,000万円

昨年度予算額 2,590万円

既存の公共施設を有効利用し、市民の憩いの場、交流の場及び子どもの遊び場づくりとして、親しみやすい環境を提供します。

小学校の校庭を、土日祝日に学校教育や社会体育活動に支障のない範囲で地域の人に開放します。開放にあたって、計画的に各小学校の遊具整備を進めていきます。令和3年度は福良、志知、神代小学校及び旧灘保育所の遊具整備を行います。

主な経費

学校遊具整備事業 2,500万円

旧灘保育所遊具整備事業 500万円

財源内訳

市一般財源 5万円

市債（合併特例事業債） 2,370万円

公共施設等整備基金 130万円

子ども未来基金 495万円

子育て学習・支援センター （通称：ゆめるんセンター）の運営



担 子育てゆめるん課0799-43-5219

18

R3年度事業費 1,755万円

昨年度予算額 1,484万円

乳幼児を持つ親を対象に、出前ひろばや年齢別ひろば、ままひろば、ままクラブ、イクメン交流などを開催します。行事を通じての親同士の仲間づくりや子育て相談、子育てボランティアの育成などを目指します。また、休日には家族参加型のイベントも開催します。

主な経費

インストラクター報酬、補助員謝礼等 1,096万円

センター運営費 659万円

財源内訳

市一般財源 834万円

国庫支出金 276万円 / 県支出金 276万円

市債（公共施設等適正管理推進事業債） 160万円

子育て学習・支援センター個人負担金 45万円

子ども未来基金 164万円

子育てにやさしい環境づくり事業



担 子育てゆめるん課0799-43-5219

19

R3年度事業費 120万円
昨年度予算額 107万円

「子育ての喜びが見えるまち」を目指し、働き方について市及び市内の企業、団体等で、仕事と育児の両立などを協議する共同事業体「コンソーシアム」を立ち上げ、情報共有、課題解決を図ります。

子育てする保護者、市民、保育士等には、子育て応援講座や絵本読み聞かせ養成講座など、「学ぶ楽しさ」を探究する研修を開催します。また、市内の中高校生に、子育ての楽しさ、大切さを知ってもらうために、大学連携による子育てイベントへの参加や、子育てに関する課題解決への取り組みを実施します。

主な経費

コンソーシアム事業 32万円

学ぶ楽しさ日本一事業(幼児教育)、大学連携事業 88万円

財源内訳

講座参加料 2万円

子ども未来基金 118万円

特定不妊治療費助成



担 健康課0799-43-5218

20

R3年度事業費 410万円
昨年度予算額 480万円

特定不妊治療(体外受精及び顕微授精)を受けた夫婦の経済的負担の軽減を図るため、治療1回当たり10万円を上限に治療費の一部を助成します。

主な経費

特定不妊治療費補助金 405万円

不育症治療費補助金 5万円

財源内訳

市一般財源 2万円

県支出金 3万円

子ども未来基金 405万円

妊婦健康診査費助成・出産支援事業



担 健康課0799-43-5218

21

R3年度事業費 2,387万円
昨年度予算額 2,360万円

妊婦がより健やかな妊娠期を過ごし、安心して出産を迎えるために、妊婦健康診査費を助成します。妊婦健診の受診に要した費用のうち、健診回数14回かつ上限9万8千円を助成します。また、島外の医療機関で妊婦健診を受け、同一医療機関で出産した人に対して通院に係る費用の一部を助成します。

主な経費

妊婦健康診査補助金 2,207万円

出産支援事業補助金 180万円

財源内訳

子ども未来基金 2,387万円

出産祝金の支給



担 子育てゆめるん課0799-43-5219

22

R3年度事業費 1,232万円
昨年度予算額 1,343万円

次代を担う子どもの出産を祝福するとともに、健やかな発育を願い、第1子・第2子に3万円、第3子以降は10万円の支給を行います。出産祝金の支給を行うことで、子育て費用の負担を軽減します。

主な経費

出産祝金 1,232万円

財源内訳

子ども未来基金 1,232万円

こんにちは赤ちゃん事業・乳幼児健診事業



担 健康課0799-43-5218

23

R3年度事業費 930万円
昨年度予算額 915万円

生後4ヶ月までの乳児がいる家庭を保健師等が訪問し、育児・授乳・産後の身体のことなどの相談に応じます。また、乳幼児健診や相談等によって、乳幼児の心身の健やかな発達と健康の保持増進を図ります。

主な経費

乳幼児健診事業 661万円

母子衛生事業(乳幼児相談・育児支援訪問事業) 268万円

財源内訳

市一般財源 876万円

国庫支出金 32万円

県支出金 22万円

小児救急診療事業



担 健康課0799-43-5218

24

R3年度事業費 5,624万円
昨年度予算額 5,945万円

子ども(中学生以下)の急な疾病への対応として、休日の小児救急外来を洲本応急診療所で行います。また、小児夜間救急の専用電話を設置し、島内医師等による輪番制診療を行います。専用電話は看護師がすぐに診療が必要かを判断し当番医師を紹介します。

主な経費

小児救急診療医師謝礼 4,534万円

小児救急診療医師車借上料 847万円

小児救急診療業務負担金 165万円

財源内訳

市一般財源 678万円

小児救急診療業務負担金 3,589万円

子ども未来基金 1,357万円

中学生までの医療費無料化



担 長寿・保険課0799-43-5217

25

R3年度事業費 1億5,496万円
昨年度予算額 1億6,047万円

子育て世代の医療費負担支援のため、0歳～中学3年生までの医療費無料化を行います(満1歳から所得制限あり)。

また、小児慢性特定疾病医療等の受給者を対象として、訪問看護ステーションが行う訪問看護の費用を助成し、子育てにやさしいまちの一層の推進を図ります。

主な経費

乳幼児等医療費助成金 5,209万円
こども医療費助成金 1,665万円
すこやか子育て支援費等(市単独) 8,108万円

財源内訳

市一般財源 3,672万円
県支出金 3,716万円
ふるさとまちづくり基金 3,573万円
子ども未来基金 4,535万円

母(父)子家庭への助成等



担 子育てゆめるん課0799-43-5219

26

R3年度事業費 1億8,284万円
昨年度予算額 1億9,171万円

母(父)子家庭の生活の安定と自立を助けるため、所得に応じて児童扶養手当の支給、医療費の公費負担を行います。また、婦人共励会への助成や介護士・看護師など就職に有利な資格を取得するために、養成機関において専門的な訓練を受ける場合に、訓練促進費を支給します。

主な経費

児童扶養手当 1億6,000万円
母子家庭等医療費助成金 838万円
高等技能訓練促進事業補助金 712万円
母子保護費 480万円

財源内訳

市一般財源 1億1,636万円
国庫支出金 6,122万円 / 県支出金 525万円
児童福祉施設入所者負担金 1万円

ファミリーサポートセンター事業



担 子育てゆめるん課0799-43-5219

27

R3年度事業費 228万円
昨年度予算額 206万円

保護者の体調が悪い時等に子どもを一時的に預かるサービスを提供します。サービスを提供する側と受ける側はそれぞれが会員登録を行い、ファミリーサポートセンターに配置されたアドバイザーが会員間の調整を行います。

主な経費

アドバイザー報酬等 177万円
講習会講師謝礼 10万円

財源内訳

市一般財源 72万円
国庫支出金 78万円
県支出金 78万円

就学前児童の教育・保育事業



担 子育てゆめるん課0799-43-5219

28

R3年度事業費 5億3,192万円
昨年度予算額 5億5,776万円

0歳児～小学校就学前の児童の健やかな成長が図られるよう、教育・保育の環境を充実させます。公立の保育所・幼稚園・こども園14施設を運営するほか、私立の保育所等に運営費の補助を行います。

主な経費

保育所運営費 4億8,875万円
幼稚園運営費 1,495万円
認定こども園運営費 2,822万円

財源内訳

市一般財源 1億5,287万円
国庫支出金 1億8,015万円 / 県支出金 9,106万円
保育料 4,807万円 / 給食費負担金等 5,257万円
市債(公共施設等適正管理推進事業債) 720万円

保育所・認定こども園大規模改修事業



担 子育てゆめるん課0799-43-5219

29

R3年度事業費 1億3,950万円
昨年度予算額 0万円(新規)

老朽化が進む保育所・認定こども園の園舎について、園児が安全に活動できるよう大規模改修工事を実施します。

令和3年度は神代保育所の実施設計業務及び私立認定こども園園舎建替等へ補助を行います。

主な経費

神代保育所大規模改修工事实施設計委託料 450万円
私立認定こども園施設整備事業補助金 1億3,500万円

財源内訳

市一般財源 970万円
国庫支出金 8,900万円
市債(公共施設等適正管理推進事業債) 400万円
市債(社会福祉施設整備事業債) 3,680万円

保育士確保対策事業



担 子育てゆめるん課0799-43-5219

30

R3年度事業費 270万円
昨年度予算額 225万円

保育士不足を解消し、待機児童数の抑制と子育て環境の充実を図るため、島外からの新規採用保育士へ就労支援一時金の支給や民間賃貸住宅等の借上げに要する経費の一部助成を行います。

主な経費

移住保育士家賃補助金 180万円
移住保育士就労支援一時金 90万円

財源内訳

子ども未来基金 270万円

松帆銅鐸保存活用事業



担 社会教育課0799-43-5232

31

R3年度事業費 2,847万円
昨年度予算額 2,718万円

松帆銅鐸の保存処理と報告書作成を行い、広く文化財的価値を周知するため滝川記念美術館玉青館で特別展を開催します。

また、松帆銅鐸をはじめとした市の歴史文化遺産と観光資源を結びつけ活用することで、市への誘客促進を図るとともに、体験学習ツールの開発や情報発信等を行います。

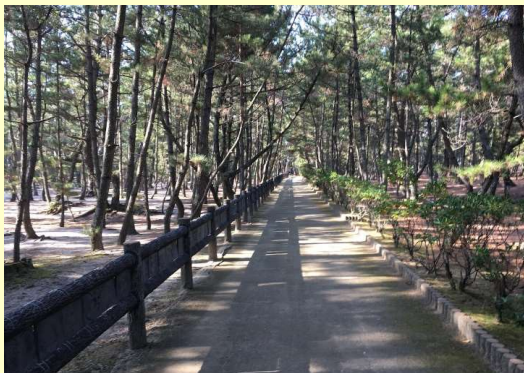
主な経費

遺物保存委託料 208万円
松帆銅鐸活用業務委託料 1,815万円
報告書印刷費 150万円

財源内訳

市一般財源 1,378万円
国庫支出金 1,345万円 / 県支出金 123万円
市民講座参加費収入 1万円

オリンピック聖火リレー事業



担 体育青少年課0799-43-5234

32

R3年度事業費 900万円
昨年度予算額 880万円

東京2020オリンピック聖火リレーは、ギリシャアテネの太陽光で採火された炎を開催国内でリレーによって開会式までつなげるものです。聖火リレーはオリンピックへの関心と期待を呼び起こす役目をもっています。

市民へ機運の醸成を促し、世界的祭典を身近に感じ、本市の魅力を広く世界へ発信するため、5月24日慶野松原周辺で実施される聖火リレーコースの整備(段差解消、清掃)、聖火リレーゴール地点でのイベント等を実施します。

令和2年度に実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度に延期となりました。

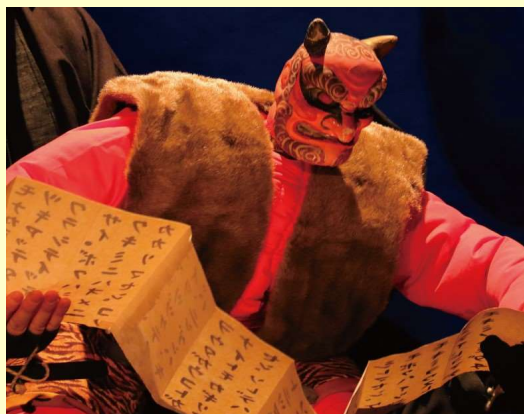
主な経費

会場設営委託料 516万円
交通警備委託料 200万円

財源内訳

市一般財源 378万円 / 県支出金 143万円
ふるさとまちづくり基金 379万円

淡路人形浄瑠璃の伝承



担 社会教育課0799-43-5232

33

R3年度事業費 5,845万円
昨年度予算額 4,684万円

淡路人形浄瑠璃の後継者育成と人形座の運営費用としての補助と、人形浄瑠璃の保存伝承等を目的とした、ふるさと南あわじ応援寄附金の一部を補助金として支出し、(公財)淡路人形協会を支援します。

また、AVIAMA(人形劇の友・友好都市国際協会)と連携して国内外に対するPRを行うほか、名誉市民で人間国宝、竹本駒之助氏の公演事業への補助を実施します。

主な経費

淡路人形座運営補助金 2,000万円
淡路人形浄瑠璃保存伝承事業補助金 3,260万円
淡路人形協会負担金 310万円
義太夫節浄瑠璃保存伝承事業補助金 50万円

財源内訳

市一般財源 2,425万円
ふるさとまちづくり基金 3,420万円

第3章

地域の資源を活かした 地元産業の活性化

食の拠点づくり推進事業



担 食の拠点推進課0799-43-5224

1

R3年度事業費 1,918万円
昨年度予算額 2,419万円

淡路島の野菜、肉、魚、酪農乳製品等の特産品が集まるあわじ島まるごと食の拠点施設において、出荷農家の販売品目の多様化を進めるとともに、特産品のPRやイベントの開催など都市と農村の交流を支援します。

市や淡路島の季節ごとの特産品や観光情報等を、マスコミ関係者にプレスリリースしPRを行います。

主な経費

農商工連携・地域資源プロモーション業務委託料 300万円
食の拠点施設指定管理料 900万円
食の拠点づくり推進事業補助金 50万円

財源内訳

市一般財源 1,473万円 / 県支出金 150万円
ふるさとまちづくり基金 295万円

地域おこし協力隊推進事業



担 食の拠点推進課0799-43-5224
水産振興課0799-43-5243

2

R3年度事業費 967万円
昨年度予算額 1,379万円

都市部から意欲ある人材を地域おこし協力隊として受け入れ、農産物の少量多品目栽培の推進や、淡路島産品の地産地消の推進を行います。

水産の分野では市内各漁協と協力し、市内水産物の販売力強化やPRなどに取り組むことにより、地域産業の活性化を図ります。

主な経費

報酬等 517万円
活動費 290万円
地域おこし協力隊起業支援補助金 100万円
お試し地域おこし協力隊負担金 60万円

財源内訳

一般財源 967万円

企業誘致促進事業



担 ふるさと創生課0799-43-5205

3

R3年度事業費 300万円
昨年度予算額 0万円（新規）

市内の事業所等の建物へ賃貸借により入居する際の賃借料、または、事業用建物オフィスの空き床へ入居する際の改修費用を補助します。企業等が進出する際に要する初期コストの軽減を図り、企業誘致を促進します。対象事業者については、賃借料補助は入居先新規正規雇用者が6人以上、改修事業補助は入居先新規正規雇用者が3人以上の事業者となります。

主な経費

オフィス立地促進賃料補助金 100万円
空き床等活用支援事業補助金 200万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 300万円

農業女子プロジェクト事業



担 農林振興課0799-43-5223

4

R3年度事業費 130万円
昨年度予算額 180万円

女性農業者同士の連携を深め活躍の場を創出するため、4人以上で組織する女性農業者のグループが取り組む新品種の栽培、地産メニューの開発や6次産業化への取組等に対し、10万円を上限に補助を行います。

また、グループ活動に対する支援に加え、南あわじ市のPRを目的とした活動を行う農業女子メンバーを募集し、南あわじ市の農業の活性化と知名度の向上を目指します。

主な経費

農業女子プロジェクト事業補助金 130万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 130万円

新規就農者支援事業



担 農林振興課0799-43-5223

5

R3年度事業費 1,350万円
昨年度予算額 1,150万円

新規就農者等に対して、地域の担い手として就農後安定した経営が成り立つよう人材投資資金を支給します。

年間150万円を上限として、最長5年間支援することで若手就農者の定着を図ります。

主な経費

農業次世代人材投資事業補助金 1,350万円

財源内訳

県支出金 1,350万円

担い手倍增経営体育成事業



担 農林振興課0799-43-5223

6

R3年度事業費 100万円
昨年度予算額 200万円

Uターン就農者が農業経営者として独立しやすい環境を整えるため、親元経営体に対し、経営分離・独立による収入減少や経費増加の軽減を目的とした支援を行います。

主な経費

担い手倍增経営体モデル育成事業補助金 100万円

財源内訳

市一般財源 50万円

県支出金 50万円

未来の担い手確保・育成総合支援事業



担 農林振興課0799-43-5223

7

R3年度事業費 120万円
昨年度予算額 120万円

将来、農業という職に就きたい学生に対し、円滑に就農できるよう地元農家との交流、農業研修などを実施し、農業を支える人材を育成します。

また、新規就農者の受け入れ態勢を強化するため、親方農家に向けた研修会を開催するなど、受け入れ先を増やすための支援を行います。

主な経費

未来の担い手確保・育成支援事業補助金 120万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 120万円

和牛・乳牛畜産農家の支援



担 農林振興課0799-43-5223

8

R3年度事業費 3,352万円
昨年度予算額 4,470万円

乳牛では、労働軽減や乳質向上を目指して育成牛を北海道に預託する事業や、雌選別精液、血統登録等を支援します。和牛では、優良な但馬牛の市場導入及び自家保留の取組み等を支援します。

また、乳牛並びに黒毛和種牛の体型、資質並びに能力の改良を促進することを目的とした南あわじ市「食」まつり・畜産共進会の開催支援や淡路広域行政事務組合が運営する食肉センター事業の一部を負担します。

主な経費

食肉センター負担金 1,811万円

南あわじ市「食」まつり・畜産共進会負担金 430万円

南あわじ市酪農振興事業補助金 600万円

優良和牛自家保留事業補助金(但馬牛増頭) 240万円

財源内訳

市一般財源 2,392万円 / 県支出金 120万円

ふるさとまちづくり基金 840万円

有害鳥獣対策事業



担 農林振興課0799-43-5223

9

R3年度事業費 6,253万円
昨年度予算額 6,347万円

農林業等への鳥獣被害軽減のため、猟友会によるシカやイノシシ等の有害鳥獣の捕獲や地域が取り組む被害防止柵の整備といった鳥獣対策を支援します。

また、有識者の受け入れや啓発により獣害に強い集落の育成を図るとともに、捕獲の担い手確保のため、狩猟免許取得に係る費用の助成のほか、狩猟技術向上を目的とした研修を実施することで、有資格者の人材育成を図ります。

主な経費

捕獲、狩猟に対する負担金等 3,436万円

回収・搬入・処理委託料 132万円

被害防止対策事業(防護柵等) 2,500万円

財源内訳

市一般財源 1,278万円

県支出金 3,684万円

ふるさとまちづくり基金 1,291千円

ほ場整備事業



担 農地整備課0799-43-5225

10

R3年度事業費 3億818万円
昨年度予算額 4億6,854万円

農地の区画形質の改善と用排水路や農道の整備等を行うことで効率的な営農を展開するため、ほ場整備を行います。

主な経費

県営ほ場整備受託事業(八幡北) 1億2,710万円
県営ほ場整備事業負担金
(新田・國衛・養宜・片田・八幡北・倭文長田) 6,408万円
コンクリート畦畔整備工事(新田)等 1億900万円

財源内訳

市一般財源 2,096万円
県支出金 2億172万円
地元分担金 1,590万円
市債(公共事業等債) 6,960万円

ため池等整備事業



担 農地整備課0799-43-5225

11

R3年度事業費 1億3,891万円
昨年度予算額 8,882万円

ため池に関わる災害を未然に防止し、ため池の保全を図るため、堤体の水漏れ防止や取水施設・洪水吐などの改修工事を行います。改修をすることで、かんがい用水の安定的な確保と維持管理の省力化、洪水被害の軽減を図ります。

主な経費

市営農村地域防災減災事業調査設計委託料 7,800万円
市営農村地域防災工事費 1,000万円
県営農村地域防災減災事業負担金 4,871万円

財源内訳

市一般財源 522万円
県支出金 8,985万円
地元分担金 94万円
市債(公共事業等債) 4,290万円

オニオンロードの整備



担 農地整備課0799-43-5225

12

R3年度事業費 8,077万円
昨年度予算額 6,374万円

オニオンロード(南淡路広域農道)は南あわじ市阿万から洲本市千草までの約19.6kmの農道です。農業機械の大型化による農産物の集出荷の効率化を図るため兵庫県が着工して工事が進められており、経費の一部を負担します。

主な経費

県営広域営農団地農道整備事業負担金 8,077万円

財源内訳

市一般財源 817万円
市債(公共事業等債) 7,260万円

漁場改良造成事業

栄養塩供給・底質改善事業



13

R3年度事業費 4,190万円

昨年度予算額 1,630万円

三原川河口沿岸域は上流から砂や栄養塩が流れてこなくなったことから、海底のヘドロ化が発生しており、水産生物に悪影響を与えています。このため河川浚渫土(砂)を利用した覆砂工事によって、栄養塩の供給と底質改善を行うとともに、併せて並型魚礁(攪拌タイプ)を設置することで更なる漁場環境の改良を図ります。

また、令和2年度に実施した覆砂工事、攪拌魚礁設置のモニタリング調査を行います。

主な経費

並型魚礁(攪拌タイプ)設置工事費 2,900万円

覆砂工事費 990万円

覆砂・攪拌魚礁モニタリング調査業務委託料 200万円

財源内訳

市一般財源 70万円 / 県支出金 2,500万円

市債(公共事業等債) 430万円

市債(一般事業債) 740万円

ふるさとまちづくり基金 450万円

ナマコ礁・底質改善事業



14

R3年度事業費 150万円

昨年度予算額 150万円

三原川河口の泥土改善とナマコ増殖のため令和元年度に設置したナマコ礁のモニタリング調査を実施します。

主な経費

底質改善魚礁モニタリング調査業務委託料 150万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 150万円

福良湾底質改善事業



15

R3年度事業費 195万円

昨年度予算額 150万円

ヘドロが蓄積した福良湾海底の底質改善を図るため、ヘドロを分解させる浄化剤(フルボ酸鉄シリカ剤)を投入することで、海底を砂地に戻す試験事業を実施します。

主な経費

福良湾底質改善試験事業委託料 100万円

福良湾底質改善モニタリング業務委託料 95万円

財源内訳

市一般財源 195万円

担 水産振興課0799-43-5243

栽培漁業推進事業（中間育成）



担 水産振興課0799-43-5243

16

R3年度事業費 1,401万円
昨年度予算額 1,401万円

年々減少傾向にある漁獲量を増やし、漁業経営の安定を図るため、タイやヒラメ、クルマエビ等の稚魚を福良洲崎や湊港内の中間育成施設で育成し、放流します。キジハタやオコゼなどの魚価が高く、定着性のある根付きの魚（地元に棲む魚）の放流も行い、将来にわたって安定的に魚が獲れるよう「つくり育てる漁業」を推進します。

主な経費

中間育成事業委託料等 1,301万円
浅海域増殖事業補助金 100万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 1,401万円

漁協への支援（水産資源の確保）



担 水産振興課0799-43-5243

17

R3年度事業費 335万円
昨年度予算額 335万円

漁獲量の減少や魚価の低迷による漁業経営の悪化を改善するため、アオリイカの産卵床（ウバメガシ）や産卵用タコ壺の設置、ワカメ種苗の生産試験といった資源増殖の取り組みに対して補助金を交付します。

主な経費

水産資源増大事業補助金（タコ壺・アオリイカ） 285万円
ワカメ種苗生産試験補助金 50万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 335万円

南あわじ市漁業再生指導事業



担 水産振興課0799-43-5243

18

R3年度事業費 228万円
昨年度予算額 230万円

水産振興の有識者を招き、魚彩館や美菜恋来屋などの鮮魚売場の改善指導や、魚の神経締め講習会の開催など、魚価の向上に関する取り組みを実施しています。今後も継続して、漁協・直販試験の指導、漁業者研修、資源漁場管理などに取り組み、漁業者の所得向上を目指します。

主な経費

漁業再生指導業務講師等手数料 210万円

財源内訳

市一般財源 18万円
ふるさとまちづくり基金 210万円

鳴門の渦潮世界遺産登録を推進



担 うずしお世界遺産推進課0799-43-5207

19

R3年度事業費 531万円
昨年度予算額 661万円

世界に誇る鳴門海峡の渦潮について、世界遺産への登録を推進し、人類共通の財産として地域の関心や愛着を高めるとともに、ふるさと資源として保全と活用を行い、地域の活性化に繋げていくため、学術調査や情報発信を行う協議会へ負担金を支出します。

令和2年度に友好協定を締結したサルトラウメン海峡の渦潮を有するノルウェー王国のボーダ市と観光や産業面での交流を図っていきます。

主な経費

兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会負担金 100万円

友好都市提携関連経費 350万円

財源内訳

市一般財源 177万円

ふるさとまちづくり基金 354万円

大鳴門橋周辺環境整備事業



担 建築技術室0799-43-5252

20

R3年度事業費 4,400万円
昨年度予算額 1億4,690万円

大鳴門橋の自転車道整備計画に伴い、大鳴門橋記念館から道の駅うずしお(みさき荘)までの周辺整備を行っていきます。令和3年度は整備のために必要な設計業務等を実施します。

主な経費

大鳴門橋周辺環境整備実施設計業務委託料 4,400万円

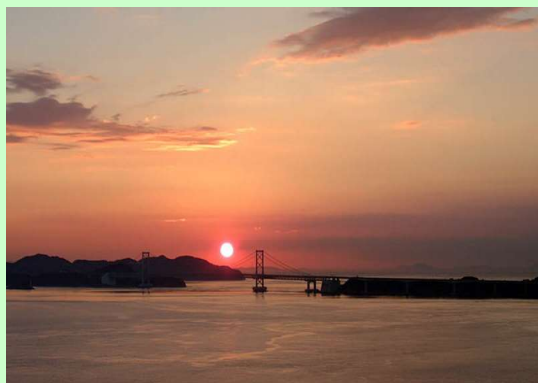
財源内訳

県支出金 2,150万円

市債(一般事業債) 90万円

淡路鳴門岬公園開発基金 2,160万円

広域観光ブランディング事業



担 商工観光課0799-43-5221

21

R3年度事業費 2,288万円
昨年度予算額 0万円(新規)

「鳴門の渦潮」を中心とする観光エリアのブランディングを行い、「食・自然・アクティビティ」をキーワードに鳴門市と連携した観光資源の開発、ブラッシュアップにより観光地としての魅力を高め、新しい人の流れの創出、滞在時間の延伸による消費額向上、持続可能な地域づくりを目指します。

主な経費

広域観光ブランディング業務委託料 2,288万円

財源内訳

国庫支出金 1,144万円

ふるさとまちづくり基金 1,144万円

花みどりフェア推進事業



担 商工観光課0799-43-5221
社会教育課0799-43-5232
体育青少年課0799-43-5234

22

R3年度事業費 1,830万円
昨年度予算額 2,912万円

淡路花博20周年記念事業として「花みどりフェア」が春季と秋季に開催されます。春季は令和3年3月20日から令和3年5月30日、秋季は令和3年9月18日から令和3年10月31日で、メイン会場は淡路夢舞台、明石海峡公園、イングランドの丘、洲本市街地で開催します。

主な経費

花みどりフェアイベント企画運営業務委託料 1,050万円
淡路人形浄瑠璃魅力発信事業補助金 700万円
慶野松原エコツーリズム事業 10万円
ワールドマスターゲームズ記念講演会 50万円

財源内訳

花みどりフェア推進事業負担金 1,495万円
企業版ふるさと南あわじ応援寄附金 100万円
ふるさとまちづくり基金 235万円

観光周遊ルート実証運行事業



担 市民協働課0799-43-5244

23

R3年度事業費 540万円
昨年度予算額 402万円

淡路島地域交通網形成計画に基づき、住民だけでなく観光客も利用しやすい公共交通ネットワークの整備に向けた検討のひとつとして、観光周遊ルートの実証実験を実施します。

令和3年度は「花みどりフェア」の開催期間中、本市のメイン会場となるイングランドの丘と陸の港西淡を結ぶルートの運行を計画しています。

主な経費

コミュニティバス運行委託料 540万円

財源内訳

市一般財源 227万円
県支出金 200万円
運賃収入等 113万円

灘黒岩水仙郷リニューアル事業



担 建築技術室0799-43-5252

24

R3年度事業費 1億90万円
昨年度予算額 290万円

観光及び地域振興の拠点としてリニューアルし、観光及び地域の活性化を図ります。

令和3年度は、施設を休園し、新たな施設と園地を整備するための基本設計及び実施設計を行い、水仙開花促進のための調査研究と土壌改良工事等を実施します。

主な経費

灘黒岩水仙郷改修事業実施設計等 4,800万円
灘黒岩水仙郷園地基盤整備等工事費 5,100万円
調査研究委託料 100万円

財源内訳

市債(辺地対策事業債) 1億90万円

新製品・新技術開発促進事業



担 商工観光課0799-43-5221

25

R3年度事業費 200万円

昨年度予算額 200万円

新たな事業展開として行う新製品・新技術等開発経費の一部を支援することにより、事業者の競争力を高め、市内産業の振興や活性化を図ります。

主な経費

新製品・新技術開発等支援補助金 200万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 200万円

商工業団体等への補助



担 商工観光課0799-43-5221

26

R3年度事業費 3,488万円

昨年度予算額 3,450万円

中小企業の健全な育成や地場産業の販路拡大、技術向上を目的に、南あわじ市商工会と淡路瓦工業組合へ補助金を交付します。

主な経費

商工会補助金 2,788万円

地場産業(淡路瓦)ブランド形成支援事業補助金 700万円

財源内訳

市一般財源 2,788万円

ふるさとまちづくり基金 700万円

産業活力アップ起業支援事業補助金



担 商工観光課0799-43-5221

27

R3年度事業費 900万円

昨年度予算額 900万円

市内の起業の促進、地域経済の活性化及び雇用の確保を図るため、起業時に要する費用に対し補助金を交付します。事務所等開設費などの初期費用と、起業後における光熱水費などのランニングコストの一部を補助します。

また、兵庫県と協調し、高度IT技術を要する起業家や企業のサテライトオフィスの開設費の一部に補助を行います。

主な経費

産業活力アップ起業支援事業補助金 900万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 900万円

資源循環型産業体系構築事業



担 農林振興課0799-43-5223

28

R3年度事業費 250万円

昨年度予算額 1,850万円

野菜残さや下水汚泥、生ごみ等をバイオマス資源として利活用し、処理に伴い発生する電気・熱・たい肥等の地域内循環体系の構築を目指します。

令和3年度については、生物を活用した養殖魚への給餌実証実験として、ミズアブに魚のアラを分解させ、さなぎまで育て、そのさなぎを魚粉の代替餌としてサクラマス等養殖魚に給餌できるか試験を行います。

主な経費

地域資源循環システム構築委託料 250万円

財源内訳

市一般財源 125万円

ふるさとまちづくり基金 125万円

民有林林道事業（保全整備）



担 農林振興課0799-43-5223

29

R3年度事業費 450万円

昨年度予算額 1,000万円

国のインフラ長寿命化計画に基づき、令和元年度に実施した市内にある林道橋の補修設計をもとに、順次必要な補修等を実施していきます。

令和3年度は、鳩尾支線のヤゴヤ橋、鳩尾本線の東谷入口橋の2橋について補修工事を実施します。

主な経費

林道橋補修工事費 450万円

財源内訳

市一般財源 30万円

県支出金 230万円

市債（公共事業等債） 190万円

森林環境譲与税活用事業



出典：林野庁ホームページ

担 農林振興課0799-43-5223
体育青少年課0799-43-5234

30

R3年度事業費 500万円

昨年度予算額 0万円（新規）

森林整備及びその促進に対する事業に対応するため令和元年度から譲与が開始された「森林環境譲与税」を活用し、林道の改修、森林調査を実施します。また、市内学童保育所等に兵庫県産木材を活用した玩具（組木）を購入し、学童期の木育に活用します。

主な経費

林道改修工事費 350万円

木育用玩具購入費 80万円

財源内訳

市一般財源 500万円

地籍調査事業



担 農地整備課0799-43-5225

31

R3年度事業費 6,573万円
昨年度予算額 4,698万円

土地の境界や面積・地目を明確にするため、市内各地で地籍調査を行います。令和3年度は5地区（倭文土井、松帆櫛田、湊、津井、阿那賀）の測量を実施します。

主な経費

三角多角等測量業務委託料 3,471万円
地籍管理システム借上料 140万円
伐採作業委託料 80万円

財源内訳

市一般財源 3,298万円
県支出金 3,255万円
公簿・図面等手数料 15万円
図面等コピー使用料 5万円

多面的機能支払事業



担 農地整備課0799-43-5225

32

R3年度事業費 2億2,349万円
昨年度予算額 2億4,738万円

農業者と地域住民で構成する「活動組織」が、地域ぐるみで取組む農地・農業用水等の資源の保管理活動や農村環境の保全活動を支援します。また、老朽化が進む水路・農道等の施設の長寿命化のための補修・更新等を支援します。

主な経費

多面的機能支払活動支援交付金 2億2,008万円
内訳：農地維持＋資源向上（共同活動） 1億3,358万円
資源向上（長寿命化） 8,650万円

財源内訳

市一般財源 5,640万円
県支出金 1億6,709万円

陸の港西淡管理事業



担 市民協働課0799-43-5244

33

R3年度事業費 2,705万円
昨年度予算額 2,422万円

公共交通利用者にとって本市の玄関口である陸の港西淡において、切符販売、土産物等販売、観光案内、レンタサイクルの管理等の運営業務を行います。

主な経費

陸の港西淡運営管理業務委託料 2,300万円
草刈等清掃業務委託料 46万円

財源内訳

市一般財源 2,182万円
行政財産使用料（自動販売機設置使用料） 15万円
乗車券販売手数料等 508万円

観光客誘致への支援



担 商工観光課0799-43-5221

34

R3年度事業費 2,435万円
昨年度予算額 2,717万円

淡路島観光客の中心である関西圏におけるプロモーション強化や首都圏プロモーション、ストレス解消や健康維持を観光とつなげる「ウェルネストラベル」の実証実験やセミナーの実施など、「淡路島総合観光戦略」に基づき、淡路島が一体となった観光施策経費の一部を負担し、観光客誘致を目指します。また、御食国・和食の祭典や淡路島日本遺産については、「日本のはじまり淡路島」のPR、誘客促進を図るため、経費の一部を負担します。

主な経費

淡路島観光協会補助金 1,250万円
淡路島総合観光戦略推進事業負担金 858万円
淡路島観光圏協議会負担金 100万円
「御食国ブランド」確立促進事業負担金 100万円
淡路島日本遺産委員会負担金 120万円

財源内訳

市一般財源 1,826万円／国庫支出金 429万円
ふるさとまちづくり基金 180万円

にぎわいづくり事業



担 商工観光課0799-43-5221

35

R3年度事業費 750万円
昨年度予算額 1,000万円

市内の観光事業者、商工団体、NPO法人等が主体となって、新たなイベント等で交流人口の増加を目指す「にぎわいづくり」事業に対し補助金を交付します。

主な経費

南あわじ市にぎわいづくり事業補助金 750万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 750万円

イングランドの丘の管理運営



担 商工観光課0799-43-5221

36

R3年度事業費 1億880万円
昨年度予算額 1億486万円

野菜や果物の収穫体験、動物とのふれあいなどを楽しむことができる観光施設「淡路ファームパークイングランドの丘」の管理・運営を支援し、コアラを観光の目玉として市内への観光客の誘致を図ります。

主な経費

コアラ等特殊動植物管理委託料 8,580万円
高圧ケーブル更新工事 780万円
地元特産物PR補助金 240万円

財源内訳

市一般財源 160万円
県支出金 9,921万円
建物共済分担金 19万円
淡路ファームパークイングランドの丘基金 780万円

第4章

安全・安心のまちづくり

ハザードマップ更新事業



担 危機管理課0799-43-5203

1

R3年度事業費 2,340万円
昨年度予算額 0万円（新規）

近年発生した災害に対する教訓から、最大規模降雨による洪水の浸水想定や最大規模高潮による浸水想定などを盛り込み、地域住民等の防災への意識を高め、災害時の避難率を上げることを目的に、ハザードマップを更新し、市内全世帯に配布します。

また、スマートフォン等からいつでもどこにいてもハザードマップを確認できるWeb版ハザードマップを整備します。

主な経費

ハザードマップ作成業務委託料 2,080万円
ハザードマップ印刷製本費 260万円

財源内訳

市一般財源 339万円
国庫支出金 1,138万円
ふるさとまちづくり基金 863万円

防災ジュニアリーダー養成事業



担 学校教育課0799-43-5231

2

R3年度事業費 248万円
昨年度予算額 245万円

阪神淡路大震災や東日本大震災などを踏まえ、児童生徒が自らの命を守る力を身につけさせる従来の安全教育に加え、防災教育授業や学習会を実施するほか、東北の被災地へ児童生徒を派遣し、「防災ジュニアリーダー」を養成します。

主な経費

車借上料 121万円
被災地派遣事業負担金 39万円

財源内訳

学校組合負担金 32万円
学ぶ楽しさ日本一基金 216万円

自主防災組織等の育成



担 危機管理課0799-43-5203

3

R3年度事業費 797万円
昨年度予算額 797万円

自主防災組織の育成のため防災学習会や自主防災訓練に対し、補助を行います。また、大規模災害に備えて、防災士や防災リーダー育成を目指し、資格取得のための助成を行います。

主な経費

自主防災組織育成事業補助金 760万円
地域防災リーダー養成補助金 25万円
防災士資格取得受講負担金 12万円

財源内訳

市一般財源 797万円

消防団活動の充実



担 危機管理課0799-43-5203

4

R3年度事業費 5,263万円
昨年度予算額 4,653万円

消防団は災害時に地域で即時に対応し、厳しい状況の中でも長時間にわたり災害対応に当たらなければなりません。今後想定される南海トラフ地震への備え、自主防災組織等と連携した日々の訓練や機器の点検など、多岐にわたる消防団の活動に対して支援を行います。令和3年度は、消防団の出動手当・訓練手当を見直し、活動支援の充実を図ります。

主な経費

消防団員報酬 2,975万円
出動手当・訓練手当 1,850万円
消防団活動補助金 438万円

財源内訳

市一般財源 5,263万円

消防防災体制の充実



担 危機管理課0799-43-5203

5

R3年度事業費 2,611万円
昨年度予算額 1億720万円

老朽化した消防団の消防車両（阿那賀2-3、倭文流、賀集2-1、北阿万1-2、阿万3-2）や小型動力ポンプの整備、更新を行います。また、消防屯所や器具庫等の新築、改修等へ補助を行い、消防・防災体制の充実を図ります。

主な経費

消防施設用備品購入費（車両、ポンプ） 2,211万円
消防設備整備等補助金 400万円

財源内訳

市一般財源 406万円
県支出金 5万円
市債（緊急防災・減災事業債） 2,200万円

灘漁港改修事業



担 水産振興課0799-43-5243

6

R3年度事業費 1億3,895万円
昨年度予算額 1,800万円

地震・津波から灘・沼島間の唯一の公共交通機関（海上交通機能）を守るため、灘漁港の浮桟橋周辺の護岸耐震化工事を実施します。

また、越波による漁港内や停泊船の被害を防ぐため、西防波堤の修築工事を実施します。

主な経費

灘漁港護岸耐震化工事費 6,760万円
灘漁港西防波堤修築工事費 6,500万円

財源内訳

市一般財源 745万円
県支出金 6,630万円
市債（公共事業等債） 6,520万円

浮体式多目的公園改修事業



担 水産振興課0799-43-5243

7

R3年度事業費 1,240万円
昨年度予算額 0万円（新規）

令和元年度、令和2年度に浮体式多目的公園（メガフロート）の老朽化診断・対策工事費算定を実施し、存廃の検討を行ってきました。その結果、あり方検討会により、浮体式多目的公園を存続させることとなったため、令和3年度に老朽化・津波対策工事の実施設計を行います。

主な経費

実施設計業務委託料 1,240万円

財源内訳

市債（緊急防災・減災事業債） 1,240万円

排水対策事業



担 建設課0799-43-5226

8

R3年度事業費 1億8,610万円
昨年度予算額 2億2,230万円

高潮や津波浸水軽減対策として、兵庫県が実施する防潮堤や水門等の整備に伴い、高潮時の雨水を効率よく排水するための内水排水対策を並行して実施します。

令和3年度は福良湾周辺の仁尾地区、浜町地区と三原川周辺の古津路地区の高潮、排水対策工事を行います。

主な経費

高潮対策関連工事費 1億6,160万円

実施設計等業務委託料 2,450万円

財源内訳

市債（緊急防災・減災事業債） 1億8,610万円

治水総合対策事業



担 建設課0799-43-5226

9

R3年度事業費 1億5,500万円
昨年度予算額 2,000万円

三原川流域等で発生する浸水被害を防止軽減するため、排水ポンプの新設や排水機場の整備を実施します。

令和3年度は倭文川・碓ヶ内川（松帆江尻地区）の内水対策補完工事と孫田川（湊地区）のポンプ及び排水路整備工事を実施します。

主な経費

排水施設整備工事費 1億5,500万円

財源内訳

市債（防災対策事業債） 1億1,000万円

市債（緊急自然災害防止対策事業債） 4,500万円

災害用避難経路の整備



担 危機管理課0799-43-5203

10

R3年度事業費 910万円
昨年度予算額 250万円

大規模災害に備え、指定避難場所である淡路青少年交流の家に太陽光で発電及び蓄電ができるLED避難誘導灯を設置します。また自治会等が施工する避難経路整備に対して補助を行います。

主な経費

避難経路整備補助金 760万円
太陽光避難灯設置工事費 150万円

財源内訳

市債(緊急防災・減災事業債) 910万円

交通安全施設等の充実



担 危機管理課0799-43-5203

11

R3年度事業費 1,546万円
昨年度予算額 1,586万円

交通安全及び防犯対策のため、カーブミラーや防犯灯を整備します。また、破損したカーブミラーの修繕や防犯灯の電球・器具の交換など既存設備の修繕も行います。

主な経費

市所有防犯灯の電気代 1,002万円
防犯灯及びカーブミラー設置、修繕、材料費 544万円

財源内訳

市一般財源 1,546万円

空家等対策事業



担 建設課0799-43-5226

12

R3年度事業費 2,106万円
昨年度予算額 1,420万円

倒壊等により周辺へ危害を与える可能性がある建物の除去に対して費用の一部を補助します。

主な経費

老朽危険空家除却支援事業補助金 1,998万円

財源内訳

市一般財源 608万円
国庫支出金 999万円
県支出金 499万円

防犯カメラ設置事業



担 危機管理課0799-43-5203

13

R3年度事業費 160万円

昨年度予算額 120万円

地域の見守り力向上を図るため、自治会等の地域団体が行う防犯カメラ設置に要した経費の一部に対して、補助を行います。

主な経費

防犯カメラ設置補助金 160万円

財源内訳

市一般財源 160万円

火葬場建設事業



完成イメージ図

担 環境課0799-43-5214

14

R3年度事業費 6億3,539万円

昨年度予算額 6億8,864万円

現在の火葬場老朽化に伴い、環境に配慮した最新の火葬炉を備えた新火葬場を桜花の郷に建設します。

主な経費

火葬場建設工事費 6億1,000万円

火葬場建設施工監理業務委託料 1,270万円

財源内訳

市一般財源 3,239万円

市債(合併特例事業債) 6億300万円

下水放流施設建設事業



完成イメージ図

担 環境課0799-43-5214

15

R3年度事業費 9億4,179万円

昨年度予算額 4億9,247万円

衛生センターの機能を移転するため、神道浄化センター跡地に下水放流施設を建設します。

主な経費

下水放流施設建設工事費 8億5,400万円

下水放流施設建設施工監理業務委託料 1,000万円

下水放流施設建設関連工事費 4,290万円

財源内訳

市一般財源 4,799万円

市債(合併特例事業債) 8億8,510万円

公共施設等整備基金 870万円

道路橋梁等長寿命化事業



担 建設課0799-43-5226

16

R3年度事業費 1億1,765万円
昨年度予算額 1億8,850万円

橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の延命化を図るため、損傷度を考慮し、緊急度の高い橋梁から設計業務及び修繕工事を実施します。

また、経年劣化等により損傷した道路について、車両等の通行の安全を確保するため、舗装修繕を実施します。

主な経費

橋梁長寿命化点検委託料 5,475万円
橋梁長寿命化修繕工事費 4,100万円
市内道路工事設計・監理委託料 620万円
市内道路舗装修繕工事費 1,530万円

財源内訳

市一般財源 568万円
国庫支出金 5,477万円
市債(公共事業等債) 3,680万円
市債(合併特例事業債) 2,040万円

河川や都市排水路の維持



担 建設課0799-43-5226

17

R3年度事業費 5,890万円
昨年度予算額 5,890万円

堆積土砂撤去等の河川整備工事や、河川の護岸修繕・排水路の整備工事を実施し、治水安全性の向上を図ります。

主な経費

排水路整備工事費(4か所) 1,300万円
河川維持工事費(7か所) 2,100万円
河川環境整備工事費(5か所) 1,550万円
河川維持修繕料等 940万円

財源内訳

市一般財源 3,540万円
県支出金 800万円
市債(緊急浚渫推進事業債) 1,550万円

第5章

「対話と行動の行政」の 実現によるまちづくり

地域づくりチャレンジ事業への補助



担 市民協働課0799-43-5244

1

R3年度事業費 1,027万円
昨年度予算額 1,017万円

地域が抱える課題解決に向けて具体的にに取り組む事業に対して、行政がサポート役となり実現を後押しします。

市民交流センター及び市民協働課が地域と行政の繋ぎ役となり、事業者、地域、行政が互いの強みを活かした最善な対処方法を、対話を行いながら考えていきます。また、話し合いから行動に移す際に必要となる事業立ち上げ時の経費に対して補助を行います。

主な経費

地域づくりチャレンジ補助金 1,000万円
地域づくりチャレンジ事業外部審査員謝礼 12万円

財源内訳

市一般財源 277万円
県支出金 250万円
ふるさとまちづくり基金 500万円

第2次南あわじ市総合計画 後期基本計画の策定



担 ふるさと創生課0799-43-5205

2

R3年度事業費 910万円
昨年度予算額 0万円（新規）

平成29年度に策定した第2次総合計画前期基本計画が令和3年度末に満了となるため、新たな社会情勢や行政課題を踏まえて施策を計画化し、基本構想を実現するための具体的な取り組みやその達成度を定めた、令和4年度から令和8年度を計画期間とする第2次総合計画後期基本計画を策定します。

主な経費

総合計画策定委託料 700万円
策定関係事務経費等 210万円

財源内訳

市一般財源 910万円

ふるさと創造支援事業補助金



担 ふるさと創生課0799-43-5205

3

R3年度事業費 500万円
昨年度予算額 500万円

市から事業認定を受けて市内で自ら地域づくりに取り組む市民団体や、地域の産業や資源を活用して創業する事業者に対し、ガバメント・クラウドファンディング（政府や自治体が行うクラウドファンディング）により調達したふるさと南あわじ応援寄附金を活用し支援します。

主な経費

ふるさと創造支援事業補助金 500万円

財源内訳

ふるさと南あわじ応援寄附金 500万円

業務改革プロジェクト



担 総務課0799-43-5001

4

R3年度事業費 1,883万円
昨年度予算額 1,938万円

市役所内の業務の見直し、効率化を図りつつ問題点を改善することにより、職員の能力を発揮し、政策立案及び実行力を高め、「対話と行動」の行政への転換を目指します。

令和3年度は市役所内の定型業務を集約する事務処理センターを引き続き運営するほか、令和2年度に導入したRPAツール、AI音声認識会議録文字起こしシステム等を本格稼働させ、業務の効率化を図ります。また、職員のスキル向上や組織力強化を目的として、資格取得や研修・研究などの費用の一部を助成します。

主な経費

RPAツール、自動文字起こしシステム使用料等 703万円
事務処理センター職員報酬等 923万円
職員自己啓発助成事業補助金 50万円

財源内訳

市一般財源 1,883万円

マイナンバーカード普及促進事業



担 総合窓口センター0799-43-5212

5

R3年度事業費 4,425万円
昨年度予算額 5,073万円

交付率の低い若年層を対象にした啓発活動、商業施設や健診会場等への出張申請を行うことにより、市民が身近でマイナンバーカードを申請しやすい環境づくりを行います。

主な経費

個人番号カード関連事務交付金 1,698万円
マイナンバーカード普及啓発員報酬等 1,403万円
オンライン申請補助システム使用料 132万円

財源内訳

国庫支出金 4,422万円
個人番号カード等再交付手数料 3万円

シティプロモーション推進事業



担 ふるさと創生課0799-43-5205

6

R3年度事業費 1,000万円
昨年度予算額 0万円（新規）

総務省の「地域活性化起業人」制度を活用し、広報事業に秀でた外部人材を招聘します。

組織横断的な広報プロジェクトチームによりシティプロモーション強化を目的に、本市の情報発信における課題の洗い出し、広報戦略の構築、宣伝手法などの確立を図ります。

主な経費

地域活性化起業人派遣負担金 900万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 1,000万円

広報・ホームページ・SNSによる情報発信



担 広報情報課0799-43-5206

7

R3年度事業費 1,269万円
昨年度予算額 1,344万円

市政情報の発信と地域話題をお知らせするため、広報南あわじを発行するとともに、ホームページ・SNSを積極的に活用します。

広報は読み手により分かりやすくするため、全ページフルカラー印刷としています。また、島内高校と、阪神間や四国の近隣大学に広報紙を設置し、若者世代へ市の魅力や情報を発信します。

主な経費

広報南あわじ印刷製本・折込料 1,004万円
ホームページ保守管理委託料 121万円

財源内訳

市一般財源 1,135万円 / 広告掲載料 130万円
広報紙有料送付料等 4万円

協働のまちづくり



担 市民協働課0799-43-5244

8

R3年度事業費 1億5,317万円
昨年度予算額 1億4,676万円

まちづくりをみんなで支え合う体制づくりをめざし、市民(地域)と行政との協働を適正に行うための仕組みを地域とともに創造します。

21地区の地域づくり協議会が実施する地域づくり事業に対し、地域づくり事業交付金による財政支援を行います。また、地域づくりの拠点として活用のできる「市民交流センター」を運営し、地域主体の地域づくりに向けた地域コミュニティの支援、市役所窓口サービスの補完等を行います。

主な経費

地域づくり事業交付金(基礎事業) 1,500万円
" (地域協働事業) 24万円
市民交流センター長報酬、事務補助員報酬等 1億3,438万円

財源内訳

市一般財源 1億4,501万円
県支出金 450万円
基金利子(地域振興基金) 366万円

地域コミュニティの支援



担 市民協働課 0799-43-5244

9

R3年度事業費 3,373万円
昨年度予算額 3,472万円

住民福祉の向上や行政活動の推進等のため活動している連合自治会への補助や、自治功労者の表彰、自治会集会所の新築・改修工事や集会所敷地内の危険ブロック塀の撤去、テレビ視聴料金に対する助成を行います。

また、自治会の組織力の強化と役員の負担軽減を目的とした自治会運営支援業務として実態調査アンケートを行います。

主な経費

自治会活動補助金 1,799万円
集会所改修補助金 1,020万円
集会所テレビ利用料補助金 317万円
自治会運営支援業務委託料 100万円

財源内訳

市一般財源 1,474万円
基金利子(地域振興基金) 1,799万円
ふるさとまちづくり基金 100万円

第4次緊急総合対策

I 安全・安心確保の取り組み

《感染拡大の防止》

新型コロナウイルスワクチンの接種

新型コロナウイルスワクチン接種を円滑に行うための体制を整備します。

(R2年度事業費 2,680万円)

主な事業費

新型コロナウイルスワクチン接種医師委託料 1,140万円

新型コロナウイルスワクチン接種券発行業務委託料 300万円

システム改修業務委託料 250万円

(R3年度事業費 2億3,330万円)

主な事業費

新型コロナウイルスワクチン接種医師委託料 1億9,830万円

新型コロナウイルスワクチン接種券発行業務委託料 1,200万円

コールセンタースタッフ報酬等 440万円

総事業費 2億6,010万円

財源内訳

国庫支出金 2億6,010万円

担 健康課0799-43-5218

地域外来・検査センターの設置

令和2年度に県、3市医師会、3市で協力して設置した「地域外来・検査センター」を引き続き開設することで淡路島内の新型コロナウイルス感染症への対応を強化します。

主な事業費

地域外来・検査センター負担金 56万円

R3年度事業費 56万円

財源内訳

国庫支出金 56万円

担 健康課0799-43-5218

避難所における感染拡大防止

災害時の避難所感染症対策として、ポップアップテント、簡易ベッド、避難所用マット等を避難所へ備蓄することで、避難者の安全確保に努めます。

主な事業費

避難所用消耗品費（避難所用マット、防護服セット等） 1,800万円

避難所用備品購入費（ポップアップテント、簡易ベッド等） 800万円

R3年度事業費 2,600万円

財源内訳

国庫支出金 2,600万円

担 危機管理課0799-43-5203

《生活の安全安心の確保》

福祉見守り支援対策給付

パート労働者等の家庭で小学生以下の児童、高齢者及び障害者が自宅待機となり、世帯員が休職せざるを得ない状況において、介添え等の見守りを支援するため、給付金を支給します。

(R2年度事業費 75万円)

主な事業費

福祉見守り支援対策給付金 75万円

(R3年度 事業費 150万円)

主な事業費

福祉見守り支援対策給付金 150万円

総事業費 225万円

財源内訳

市一般財源 75万円

国庫支出金 150万円

担 福祉課0799-43-5216

生活相談窓口の拡充

コロナ禍により生活が苦しいなどの相談を受ける窓口を湊、福良地区公民館に追加設置し、各種支援事業を案内します。

主な事業費

相談窓口支援業務委託料 42万円

R3年度事業費 58万円

財源内訳

国庫支出金 58万円

担 福祉課0799-43-5216

保育所ほか子育て関連施設の感染拡大防止対策

市内子育て関連施設40か所に衛生用品、オゾン脱臭機等を整備します。また、私立保育施設等へ感染拡大防止対策費の補助を行います。

主な事業費

衛生用品、オゾン脱臭機購入費 800万円
新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金 260万円

R3年度事業費 1,540万円

財源内訳

国庫支出金 1,330万円
県支出金 210万円

担 子育てゆめるん課0799-43-5219
体育青少年課0799-43-5234

「コロナに負けるな」ゆめるんベビー給付金事業

コロナ禍において頑張る妊婦を応援するため給付金を支給します。

主な事業費

「コロナに負けるな」ゆめるんベビー給付金 2,300万円

R3年度事業費 2,300万円

財源内訳

国庫支出金 2,300万円

担 子育てゆめるん課0799-43-5219

小中学校の感染症対策、学習保障等の支援

感染症対策を各小中学校長の判断により、迅速な対応が図られるよう、感染症対策に必要な物品等に要する経費を措置します。

主な事業費

感染症対策物品等購入費 1,600万円
広田小中学校組合分担金 65万円

R2年度事業費 1,665万円

(※3月補正予算)

財源内訳

市一般財源 865万円
国庫支出金 800万円

担 学校教育課0799-43-5231

スクール・サポート・スタッフの配置

新型コロナウイルス感染症対策として新たに発生した事務（児童生徒の健康管理、教室内、共用器具の消毒等）を補助するスクール・サポート・スタッフを小中学校に配置します。

主な事業費

スクールサポートスタッフ報酬等 1,517万円

R3年度事業費 1,517万円

財源内訳

国庫支出金 1,397万円
県支出金 120万円

担 学校教育課0799-43-5231

スクールバスの増便

通学バスの感染症対策として、密集を避けるため通学バスの増便を実施します。

主な事業費

小中学校通学バス運行业務委託料 600万円

R3年度事業費 600万円

財源内訳

国庫支出金 600万円

担 学校教育課0799-43-5231

島外で暮らす若者の応援

コロナ禍の中で親元などを離れて島外で暮らす「がんばる若者」とつながりを持ち応援するため、特産品を送ります。

主な事業費

ふるさと便配送業務委託料 1,500万円
ふるさと便事業事務補助員派遣業務委託料 400万円

R3年度事業費 1,920万円

財源内訳

国庫支出金 1,920万円

担 ふるさと創生課0799-43-5205

自主放送番組での健康維持、健康増進番組の配信

健康維持・増進を目的とした番組の制作及び配信を行います。

主な事業費

番組出演講師等謝礼 50万円

R3年度事業費 50万円

財源内訳

国庫支出金 50万円

担 広報情報課0799-43-5206

Ⅱ ポストコロナに対応した社会経済基盤強化の取り組み

《事業者の活動基盤の高度化及び事業継続の取り組み》

新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金支給事業

緊急事態宣言下において、特措法に基づく時短営業の要請に応じた事業者へ協力金を支給します。（6万円／日）

（R2年度事業費 2,340万円）

主な事業費

新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金支給事業委託料 2,340万円

（R3年度事業費 2,620万円）

主な事業費

新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金支給事業委託料 2,620万円

総事業費 4,960万円

財源内訳

市一般財源 2,340万円

国庫支出金 2,620万円

担 商工観光課0799-43-5221

事業者の感染症予防対策の高度化

事業者による感染症予防対策の高度化（省力化・機械化等）の取り組みに係る経費に対し、20万円を上限に補助します。

主な事業費

中小企業者等企業力アップ促進事業補助金 2,400万円

R3年度事業費 2,400万円

財源内訳

国庫支出金 2,400万円

担 商工観光課0799-43-5221

制度資金の利子補給等

県の中小企業融資制度を利用した場合、信用保証料及び利子を補給します。また、制度資金（美しい村づくり資金、豊かな海づくり資金）について、県と協調して利子補給（無利子化）を行います。

主な事業費

中小企業融資制度信用保証料利子補給金 790万円

美しい村づくり資金利子補給 40万円

豊かな海づくり資金利子補給 20万円

R3年度事業費 850万円

財源内訳

国庫支出金 850万円

担 商工観光課0799-43-5221

農林振興課0799-43-5225

水産振興課0799-43-5243

水産物の市内での消費

地元食材の需要喚起及び食育支援を図るため、淡路島サクラマスや沼島鰯などの水産物を市内小中学校の給食食材として提供します。

主な事業費

水産物学校給食提供事業補助金 1,000万円

R3年度事業費 1,000万円

財源内訳

国庫支出金 1,000万円

担 水産振興課0799-43-5243

《市内消費喚起の推進》

お買物券による市内消費喚起事業

県の商店街活性化事業を活用し、商店街が独自にお買物券やポイントシール事業に取り組む際のプレミアム分及び事務費の一部を支援します。

主な事業費

商店街お買物券・ポイントシール事業補助金 1億2,000万円

R3年度事業費 1億2,000万円

財源内訳

国庫支出金 4,000万円

県支出金 8,000万円

担 商工観光課0799-43-5221

感染防止・キャッシュレス決済の推進

現金に触れることなく決済可能なキャッシュレス決済を推進します。
本市独自のポイント還元を実施することにより消費喚起を図ります。

主な事業費

キャッシュレス決済導入及び消費喚起促進業務委託料 1億2,000万円

R3年度事業費 1億2,000万円

財源内訳

国庫支出金 7,363万円

ふるさとまちづくり基金 4,637万円

担 商工観光課0799-43-5221

《デジタル利用の推進》

高齢者等のデジタル利用推進

主に高齢者を対象として、スマホ講座や啓発番組、相談窓口を設置し、スマホ等の利用を支援します。

主な事業費

高齢者等デジタル利用促進業務委託料 2,900万円

R3年度事業費 2,900万円

財源内訳

国庫支出金 2,900万円

担 広報情報課0799-43-5206

長寿・保険課0799-43-5217

伝統芸能等のデジタル配信及び公演支援

オンライン劇場配信サービスやホームページを活用し、動画配信を行うなど、鑑賞機会の整備を支援します。また、各種文化団体が行う公演会・発表会等のイベントに対して、感染症防止対策に係る費用を補助します。

主な事業費

伝統芸能・文化芸術活性化事業補助金 840万円

R3年度事業費 840万円

財源内訳

国庫支出金 840万円

担 社会教育課0799-43-5232

ふるさと納税と連携したECサイトの構築

市内事業者の販路開拓を支援するため、市独自のふるさと納税のポータルサイトとECサイトを複合的に構築します。

主な事業費

ECサイト構築業務委託料 800万円

ECサイト誘引広告宣伝費 200万円

R3年度事業費 1,000万円

財源内訳

国庫支出金 1,000万円

担 ふるさと創生課0799-43-5205

放課後児童クラブ等におけるICT化推進事業

放課後児童クラブ等にパソコン、タブレット等を整備し、会議、研修のオンライン化、児童の入退室管理等を行います。

主な事業費

ICT化関連備品購入費等 600万円

R3年度事業費 600万円

財源内訳

国庫支出金 400万円

県支出金 200万円

担 体育青少年課0799-43-5234

テレワークに対応した庁内システムの電子化

文書等の電子決裁に対応させるためのシステム改修を行います。また、例規の改正による押印の省略を推進し、電子申請に向けた基盤整備を行います。

主な事業費

文書管理システム構築業務委託料 1,500万円

例規改正支援業務委託料 500万円

R3年度事業費 2,000万円

財源内訳

国庫支出金 2,000万円

担 総務課0799-43-5001

Ⅲ 新たな価値観で生じた需要の取り込み

《地方回帰の推進》

サテライトオフィス、コワーキングスペースの整備

市内観光施設の一部をサテライトオフィス又はコワーキングスペースとして整備し、島外事業者の誘致に取り組みます。

主な事業費

コワーキングスペース整備実施設計委託料 270万円
コワーキングスペース整備工事費 2,730万円
企業進出支援金 200万円

R3年度事業費 3,600万円

財源内訳

国庫支出金 3,420万円
ふるさとまちづくり基金 180万円

担 商工観光課0799-43-5221

長期滞在型の観光支援

市内宿泊施設を利用したロングステイやワーケーションを推進するとともに、体験型観光コーディネーターを育成します。

主な事業費

観光コンシェルジュアドバイザー業務委託料 50万円
観光エキスパートコーディネーター報酬等 182万円
ワーケーション推進事業広告料 100万円

R3年度事業費 349万円

財源内訳

国庫支出金 349万円

担 商工観光課0799-43-5221

